

消費者に 精肉の購入価格についてきく

牛肉の購入価格は 200円台～300円台で46%を占める

ガソリンの高騰に代表される物価の値上がりは確実に家計を直撃している。さまざまな食品も同様である。値上げという束縛から抜け出るような食品はなかなか見当たらない。しかし、日々の食事は欠かすことは出来ず、いかに工夫して食費を抑えるか。それが買い物一つの流れとなってくるだろう。最近では豚肉、鶏肉の販売が好調だときくが、おそらく牛肉よりも価格が低いという理由が、その好調のバックボーンになっているのかもしれない。量販店側としても豚肉、鶏肉は比較的、利益の取りやすいアイテムで、両精肉の好調な売れ行きは歓迎すべきことだが、では肝心の牛肉はどうか？ 苦戦している店も多いのではないだろうか。売れるための牛肉の価格設定をどうすればいいのか？

今回のネットでアンケートでは牛、豚、鶏の売値についての調査を実施。果たして精肉の売値を消費者はどのようにみているのだろうか。アンケートの有効回答数は748件。男性41.7%、女性58.3%。年代別では30代32.9%、40代22.1%、20代が20.1%の順となった。都道府県別では東京18.3%、愛知6.7%、神奈川6.6%、大阪6.3%、埼玉6.1%の順。回答割合の高かった都道府県別と地域別にこのアンケートみてみよう。なお、全ての回答割合が100に満たない場合の残りの数値は「無回答」である。

●牛焼き肉600円以上10.6%

Q1 焼き肉用の牛肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

一番回答割合の高かったのが、300円台の26.7%となり、次が200円台の19.5%、3位が100円台の15.1%となった。唯一の20%台の300円台が突出しており、10%台の支持を得た回答は4つ。その4つの中でも100円台の15.1%あり、焼き肉は低価格の牛肉の支持が意外に高いのが分かる。

都道府県別にみてみよう。

東京は全体同様に300円台の回答割合が27.2%と高かったが、次が21.4%の支持を得た100円台で、やはり低価格が支持されたようだ。しかし3位となった500円台の支持も15.5%あり、価格が高い焼き肉の支持者も多い。さすが

大都市東京、こんな所にも格差がでているようだ。愛知も300円台の割合が一番高く24%に。次が20%の200円台であったが、3位には18%の400円台が入った。全体の割合と比較すると7ポイント近い差がある。

大阪は300円台の割合が34%と突出の度合いがより高くなった。

2位の400円台の17%と比較するとダブルスコアだ。北海道は100円台の割合一番高く27.8%。全体の平均値と比較すると10%以上の差が出ている。一方、福岡は300円台の割合が一番高く、40%と大阪以上の割合になっている。

Q1 焼き肉用の牛肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

100円以下	2.0%
100円台	15.1%
200円台	19.5%
300円台	26.7%
400円台	11.6%
500円台	13.5%
600円台	3.6%
700円台	2.7%
800円台	2.9%
900円台	0.3%
1,000円以上	1.1%

●牛すき焼きの最多は300円台

Q2 すき焼き用の牛肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

焼き肉用と比較して、20%を超える支持を集めた回答は無かった。万遍なく票が割れた感じだ。ただ、ここでも100円台の回答割合が10%を超えており、1割の人が低価格のすき焼き用牛肉を支持していることが分かる。以前はすき焼きというとハレの日のご馳走

の一つであったが、その意識も薄れてきているのだろうか。

都道府県別にみてみよう。

東京は400円台の回答割合が一番高く18.4%に。次が200円台の16.5%で、3位が500円台の15.5%。全体と比較しても票は割れたようだ。愛知は22%の同率で300

Q2 すき焼き用の牛肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

100円以下	1.9%
100円台	10.7%
200円台	16.6%
300円台	19.7%
400円台	14.7%
500円台	16.4%
600円台	5.7%
700円台	3.9%
800円台	4.4%
900円台	1.6%
1,000円以上	2.4%

円台と500円台が並んでトップを集めてトップに。次いで19.1%に。2位の400円台の14%とは少し差が出たようだ。神奈川の1位は500円台が28.6%の支持を集めた。しかし2位には20.4%で300円台が続いており、3位の16.3%の支持を集めた200円台を合わせると、この3つで6割以上を占める結果に。

大阪は400円台が27.7%の支持

●豚焼き肉は100円台、200円台が多い

Q3 焼き肉用の豚肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

豚肉の焼き肉はここ数年で、広まってきた感がある。米産牛肉の禁輸で苦し紛れに豚肉の焼き肉用を売り出した店舗もあるだろう。しかし店舗が考えていた以上に牛肉と比較しての値ごろ感、さらには健康、美容志向と豚肉がマッチし一般消費者に定着、広まったのではないかと。アンケートでは、ほぼ同率で100円台(30.9%)と200円台(30.6%)が並んでおり、300円台の17.5%を10%以上離している。

都道府県別にみてみよう。

をまとめてトップに。次いで19.1%の200円台、500円台の17%が続いている。北海道の1位は500円台の22.2%で、次いで道立の19.4%で100円台と200円台が続く。福岡は300円台の25.7%、200円台の22.9%、400円台が20%の順。この3つで7割近くを占める結果になった。

東京は200円台の割合が一番高く33%に。2位の100円台の26.2%と比較すると若干の差が出ている。3位は15.5%の支持を集めた300円台が入った。ちなみに100円以下の支持も11.7%あり、1割を超える支持を集めた。愛知は38%で100円台が1位に。2位となった200円台の24%とは、10%以上の差が出ている。

大阪は200円台が36.2%でトップとなり2位の100円台(27.7%)と合わせると6割以上の人の意見が、この価格帯に集中する結果となった。北海道は100円台が33.3%で1位となったが、2位には同率(19.4%)で100円以下と300円以下が並んでいる。低価格の焼き肉用の支持も高いようだ。福岡は200円台が48.6%で5割近い支持を集めた。

●豚すき焼きも100円台と200円台

Q4 すき焼き用の豚肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

焼き肉用と同じように100円台(25.7%)と200円台(27%)が1位、2位となったが、焼き肉用と比較した場合、少し割合は減っており、票は分散したようだ。ただ無回答の意見も10%あり、豚肉ですき焼きを行うという発想が浸透していない地域の人の無回答割合が増えたのかもしれない。

都道府県別にみてみる。

東京の1位は35%で200円台に。22.3%の支持を集めた100円台との10%以上になっている。愛知も200円台が32%と3割上の支持を集めてトップになった。2

位には300円台の22%が入っており、東京と同様にその差は10%となった。埼玉は100円台が26.1%でトップに。次いで200円台(19.6%)、500円台(15.2%)の順。低価格も支持されているが、高価格の支持も高い。

北海道は36.1%の支持率を集めた100円台が1位となった。2位が25%で300円台。それ以外の回答はすべて1割に満たない支持率となった。福岡は42.9%の高い支持を集めて200円台が1位に。2位の100円台(20%)とは倍以上の差が出ている。

●鶏肉は100円以下も31.6%

Q5 鶏肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

アンケートでは100円台が34.5%で100円台が1位に。次いで同率の31.6%、200円台の23%の順となった。100円以下と100円台の回答割合を合わせると6割以上の支持を集めており、価格の高い地鶏のなども販売されているが、やはり鶏肉の魅力は低価格にあるようだ。

都道府県別にみてみよう。

東京は40.8%という圧倒的割合

で100円台が1位に。次いで同率の26.2%で100円以下と200円台が並んでいる。愛知の1位も44%と5割近い支持を集めた100円となっており、やはり突出の度合いは高い。神奈川の1位も100円台で40.8%と4割オーバー。

大阪は100円以下が38.3%の支持を集めてトップに。2位には100円台が27.7%で入ったが、東京、愛知、神奈川との差は10%以

Q4 すき焼き用の豚肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

100円以下	6.8%
100円台	25.7%
200円台	27.0%
300円台	17.9%
400円台	6.4%
500円台	3.2%
600円台	1.6%
700円台	0.9%
800円以上	0.4%

Q5 鶏肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

100円以下	31.6%
100円台	34.5%
200円台	23.0%
300円台	6.0%
400円台	1.9%
500円以上	0.8%

上も出ている。北海道は47.2%で100円以下が1位に。ただし19.4%の同率で100円台と300円台が入っており、価格の高い鶏肉の支持率も高い。福岡は100円台が5割近い42.9%と高い支持を得ている。

Q3 焼き肉の豚肉を購入する時、目安となる100g当たりの価格は？

100円以下	9.0%
100円台	30.9%
200円台	30.6%
300円台	17.5%
400円台	5.1%
500円台	3.2%
600円台	0.7%
700円台	0.3%
800円以上	0.1%

